



みなみ

発行日 平成28年7月20日



No. 5

『念ずれば花ひらく』の実感をさらに！ よく頑張った一学期…そして夏休み

校長 宮 居 伝

明日から、いよいよ夏休みに入ります。子どもたちは、この1学期間、実によく頑張りました。毎日の生活の中では、一日一日の進歩の様子は、はっきりとはわかりませんが、新学年になった4月当初から今を比べると、確かにその成長がわかるのではないのでしょうか。

4月8日の始業式で、わたしは子どもたちに、

いっぱい勉強して いっぱい遊んでほしい（よく学びよく遊ぶ）

素直に ひとつと言える心（ありがとうやごめんなさいなどが素直に言える子どもになってほしい）

友達と なかよく（「友だちとなかよくするには どうしたらいいのかな」を考えられる子どもに）

という願いを伝えました。

どれだけの子どもたちが意識してくれていたかはわかりませんが、「念ずれば花ひらく」を感じた瞬間がいくつもありました。小さな「やった」「できた」を、いっぱい経験してくれたことはうれしいかぎりです。

また、「さすが6年生」と思わず言ってしまうようなほど、自分からよく動ける高学年にもなってきました。学年を越えたたてわり異学年集団での「たてわり活動」はもちろんのこと、地域の何人かの方々から挨拶ができる子どもが増えてきたことや横断歩道を渡り終えた時におじぎをしてくれることでさわやかな気持ちになれることなどもお聞きしました。

ところで、子どもたちの日々の生活のなかでは、いろいろなトラブルが生まれます。遊びの中で、登下校のなかで、何気ないひとことと思っても「そんなこと言わなくてもいいのでは…」「自分だけよかったら…」という言葉が出たり、思いがうまく伝えられずにイライラしたりしてしまうことも事実です。

しかし、なかには「それはあかんやろ」「〇〇ちゃんのこと気になる」と、今まで何も言わなかった子どもたちも声を上げるようになってきました。まだまだ不十分で、私たちの指導の反省もしなければならぬこともあります。そんな雰囲気ができつつあるようにも感じています。

さて、明日から夏休み。『念ずれば花ひらく』をこれからも実感できるよう、そして、子どもたちが、この夏休みにも「やった！できた！」を、ひとつでも多く体験してくれるよう期待しています。（ちょっとした我慢も忘れずをお願いします！）

最後になりましたが、この1学期、保護者のみな様や地域の方々、学校に多くのご支援ご協力をいただきましたことに、心より感謝申しあげます。ありがとうございました。



元気に外遊びをする子どもたち



たてわり遊び

子どもたちが地域でお世話になります！よろしくお願ひいたします！

子どもたちは夏休みに入り、地域で過ごす時間が多くなります。夏休みだからこそできる貴重な体験や学びをしてもらえることと思います。

また、一方で、PTA地区別懇談会でも話題にいただきましたが、気になることもあります。

□住宅内道路でのボール遊び

□自転車での危険行為

□夕方遅くまでの外遊び ⇒ 約束は遅くても6時までに帰宅です。

今一度、見かけたらすぐの声かけや目配りをよろしくお願ひいたします！

